

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年6月18日(2020.6.18)

【公表番号】特表2019-510050(P2019-510050A)

【公表日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2019-014

【出願番号】特願2018-551132(P2018-551132)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/00	(2006.01)
A 6 1 Q	17/00	(2006.01)
A 6 1 Q	1/00	(2006.01)
A 6 1 Q	19/00	(2006.01)
A 6 1 K	8/24	(2006.01)
A 6 1 K	8/19	(2006.01)
A 6 1 K	8/23	(2006.01)
A 6 1 K	8/362	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	8/00
A 6 1 Q	17/00
A 6 1 Q	1/00
A 6 1 Q	19/00
A 6 1 K	8/24
A 6 1 K	8/19
A 6 1 K	8/23
A 6 1 K	8/362

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月30日(2020.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水素(1+)、トリアクア- μ 3-オキソトリスルフェート(1:1)；水素(1+)、トリアクア- μ 3-オキソトリカルボネート(1:1)、水素(1+)、トリアクア- μ 3-オキソトリホスフェート(1:1)；水素(1+)、トリアクア- μ 3-オキソトリクロメート(1:1)水素(1+)、トリアクア- μ 3-オキソトリジクロメート(1:1)、水素(1+)、トリアクア- μ 3-オキソトリピロホスフェート(1:1)、およびそれらの混合物からなる群から選ばれる化学量論的に均衡のとれた化学組成物、および、以下の式：

【数1】

$Z' - H_{x'} O_{x'-y'}$

(式中、 x' は3よりも大きな整数であり、 y' は x' 未満の整数であり、 Z' は、炭酸塩、リン酸塩、クロム酸塩、ニクロム酸塩、ピロリン酸塩、オルトリン酸塩、ベリリウム、マグネシウム、カルシウム、アルミニウム、鉄、銅、コバルト、スズ、鉛、水銀、ホウ素-ニッケル、ホウ素-リチウム、マグネシウム-リチウム、マグネシウム-ケイ素、リ

チウム - ケイ素から選ばれる、单原子陽イオン、多原子イオン、または陽イオン性錯体の1つである)から構成される安定電解質と、

色素、湿潤剤、皮膚軟化剤、または水性担体などの少なくとも1つと、
水性成分と混合された有機成分と、を含み、

上記有機成分は、C - 4 ~ C - 30の分岐または非分岐脂肪アルコールおよびC - 6 ~ C - 30の脂肪酸から選ばれる油系増粘剤成分と、乳化剤物質とを含む、
化粧用組成物。

【請求項2】

上記有機成分が、水、1 ~ 4個の炭素原子を有する短鎖アルコール、およびそれらの混合物からなる群から選択される極性溶媒である、請求項1に記載の化粧用組成物。

【請求項3】

前記安定電解質が、約0.1体積% ~ 15体積%、あるいは、0.1体積% ~ 2体積%で存在する、請求項1に記載の化粧用組成物。

【請求項4】

前記安定電解質が、0 ~ 5の有効pKaを提供するのに十分な量で存在する、請求項3に記載の化粧用組成物。

【請求項5】

前記安定電解質において、前記化学量論的に均衡のとれた化学組成物が水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリスルフェート(1:1)であって、

前記安定電解質の少なくとも一部分が、上記水性成分と混合された有機成分中に、H9O4+ : SO4Hおよび安定ヒドロニウム(H3O+)クラスターを含む配位された組合せ中のH9O4+として存在する、

請求項1に記載の化粧用組成物。

【請求項6】

前記以下の式による化合物：

【数2】

$Z' - H_{x'} O_{x'-y'}$

が極性溶媒中に存在し、以下の式で表される、

【数3】

$H_{x'} O_{x'-y'}^{a-} Z^{b+}$

(式中、x'は3以上の奇数の整数であり、y'はx'より小さい1から20までの整数であり、aは1 ~ 6の値であり、bは1 ~ 3の値であり、Zは、单原子陽イオン、多原子陽イオン、または以下の式で表される陽イオン性錯体である。)

あるいは、

上記化合物が極性溶媒中に存在し、以下の式で表される、

【数4】

$\left[\frac{H_x O_{(x-1)}}{2} \right] Z_y$

前記化学量論的に均衡のとれた化学組成物が、水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリスルフェート(1:1)；水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリカーボネット(1:1)、水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリホスフェート(1:1)；水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリオキサレート(1:1)；水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリクロメート(1:1)水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリジクロメート(1:1)、水素(1+)、トリアクア-μ3-オキソトリピロホスフェート(1:1)、およびそれらの混合物からなる群から選ばれる、
請求項1に記載の化粧用組成物。

【請求項7】

上記単原子陽イオンあるいは上記多原子陽イオンが - 2 以上の電荷を有し、Z は、硫酸塩、炭酸塩、リン酸塩、シウ酸塩、クロム酸塩、二クロム酸塩、ピロリン酸塩、およびそれらの混合物からなる群から選択される、請求項 6 に記載の化粧用組成物。

【請求項 8】

以下の式で表される安定電解質と、

【数 5】

$$\left[\frac{H_x O_{(x-1)}}{2} + (H_2 O)y \right] Z$$

(式中 x は 3 以上の奇数の整数であり、y は、1 ~ 20 の整数であり、Z は、多原子イオンである。)

極性溶媒と、

色素、湿潤剤、皮膚軟化剤、または水性担体などの少なくとも 1 つと、を有する化粧用組成物。

【請求項 9】

x が 3 ~ 11 の整数であり、y が 1 ~ 10 の整数であり、Z が - 2 以上の電荷を有するように選択された多原子イオンであり、

極性溶媒が、水、1 ~ 4 つの炭素原子を有する短鎖アルコール、およびそれらの混合物からなる群から選択され、

安定電解質が 0.05 体積 % ~ 50 体積 % で存在する、請求項 8 に記載の化粧用組成物。

【請求項 10】

前記安定電解質が、約 1 ppm ~ 25 体積 % の有効ヒドロニウムイオン濃度を提供するのに十分な量で存在し、

大腸菌、S. オウレウス、P. アエルイノス、C. アルビカンス、A. ブラシリエシスから選ばれる少なくとも一つの微生物に対して抗菌有効性を示す、

請求項 9 に記載の化粧用組成物。